

令和4年度 志教育全体計画

宮城県石巻好文館高等学校

校 訓		
自発能動	・ 一事實行	・ 醇朴成徳

本校の教育目標
たくましい心身と明るく清らかな精神を育み、豊かな感性と深い知性を持って自他を尊重し、創造的かつ主体的に生きる力を養う。

生徒の実態，教師の願い
・ 素直でおとなしい生徒が多く、9割の生徒が進学をする。 ・ 自己目標到達に向け、主体的に安全とルール遵守に心がけ、意欲的に楽しく学校生活を送って欲しい。

保護者や地域の願い
・ 将来は地域のリーダーとなって社会に貢献して欲しい。 ・ ルールを守り、地域を明るく、元気にする活躍をして欲しい。

「志教育」の目標
『甲斐ある人と言はれなむ』 真心を持って 世のため人のために 尽くす人になるように 日々努力する

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
規律ある日常生活のもとに、信頼と友愛に富む人間関係を育む。	学習指導の徹底と自主的な活動によって広い視野と豊かな知性を養う。	社会における自己のなすべき使命を自覚させ、社会に貢献する人材を育成する。

各教育活動における取組の観点	
各教科	主体的な学習態度を身に付け、各教科の基礎的・基本的な知識の定着を図り、実験や実習時に安全を心がける態度や協調性を養う。
道徳	学習活動、特別活動など各教育活動を通じて、倫理観や高い規範意識を持つ生徒の育成と地域のリーダーとして環境に配慮しながら社会へ貢献できる人材を育成する。
総合的な時間	学び方やものの考え方を身に付け、問題解決能力を育て、自己の在り方生き方を考えることができる人間を育成する。
特別活動	生徒の自治活動を活発にし、自立協同の校風を樹立する。生徒会の一員として、各種活動へ積極的に参加し、周りと協力しながら、問題の解決に取り組み、自分の責任を果たすとともに、自己を生かす能力を養う。
その他	マナーアップ運動を通して、主体的にあいさつをする、環境の美化に努める、身だしなみを整える態度を育成するとともに、部活動を通じ人間関係と心・技・体のバランスの取れた人格の形成を目指す。

各学年の取組内容	
1年	基本的生活習慣を身につかせ、リズムを持った生活を送らせる。一つ一つの授業を大切に、自己実現の礎とする。自己を見つめ、自分の特性を伸ばし進路目標実現の礎をつくる。
2年	基本的生活習慣を定着させるとともに中堅学年としての自覚を持たせる。各教科の学習を通じ異なる文化や価値観に触れさせ将来の自己のあるべき姿を考えさせる。
3年	基本的な生活習慣の定着を図りリーダーとして主体的な生活を送らせる。独自の学習習慣を確立し自主的に取り組ませる。自分の将来と向き合い自己実現に向けた積極的な姿勢を育成する。

家庭との連携
P T A活動や学校評価、授業公開などの機会を通じて、情報交換を図り、将来有為な社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働
基本的生活習慣をはじめとする道徳教育への共通理解を求め、共通実践を推進する。広報活動を積極的に行い地域社会との連携を深める。地域活動への積極的な参加や地域人材の活用などを推進し相互理解を深める。